

**製品名: PPID マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM82917**

研究使用のみ

**概要**

|        |   |
|--------|---|
| 説明     | マウスモノクローナル抗体                                      |
| 宿主     | ねずみ   |
| 応用     | IHC,ELISA,FC                                      |
| 反応性    | 人間  |
| 標識     | 非共役   |
| 修飾     | 未修正   |
| アイソタイプ | Mouse IgG1  |
| クローン性  | モノクローナル   |
| 形態     | 液体  |
| 濃度     | 1mg/ml  |
| 保存     | アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送     | 氷袋  |
| バッファー  | 0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体                       |
| 精製     | アフィニティー精製   |

**応用**

|      |  |
|------|--|
| 希釈倍率 | IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400 |
| 分子量  | 40.7kDa  |

**抗原情報**

|              |   |
|--------------|---|
| 遺伝子名         | PPID  |
| 別名           | CYPD; CYP-40                                |
| 遺伝子 ID       | 5481.0                                      |
| SwissProt ID | Q08752                                      |
| 免疫原          | 大腸菌で発現したヒト PPID (AA: 171-370) の精製された組み換え断片。 |

**背景**

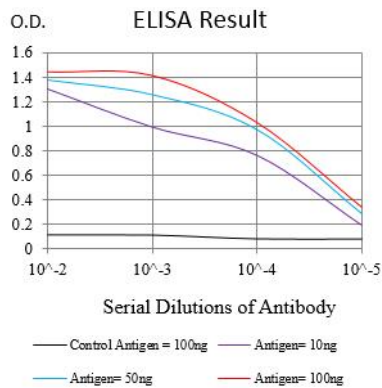
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、ペプチジルプロリルシストランスイソメラーゼ (PPlase) ファミリーのメンバーです。PPlase は、オリゴペプチド中のプロリンイミドペプチド結合のシストランス異性化を触媒し、タンパク質のフォールディングを

促進します。このタンパク質は PPlase 活性を有することが示されており、他のファミリーメンバーと同様に、免疫抑制剤であるシクロスポリン A に結合することができます。

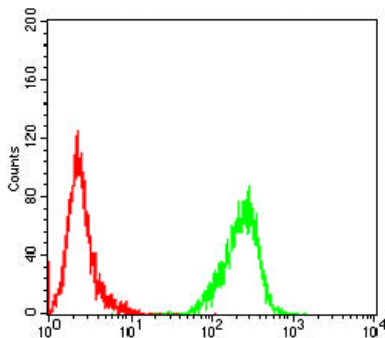
## 研究分野

アポトーシス

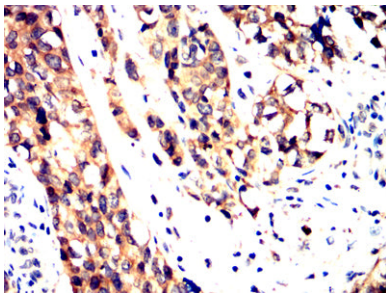
## 画像データ



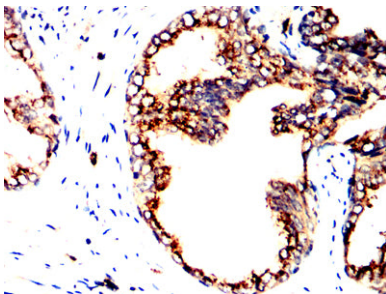
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



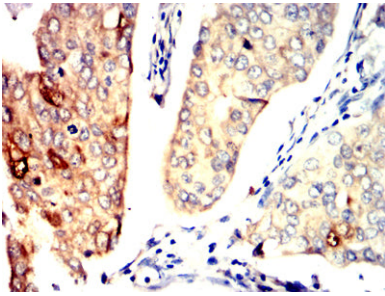
PPID マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Jurkat 細胞のフローサイトメトリー分析。



PPID マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト膀胱癌組織の免疫組織化学分析。



PPID マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト前立腺癌組織の免疫組織化学分析。



PPID マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト乳がん組織の免疫組織化学分析。